

ロックンボルト 取扱説明書



本ボルトの十分な弛み止め効果を確認するには

- ・ 雌ねじはボルト先端部までネジ山が必要です。(先端部ネジかかりはネジ呼称径以上)
- ・ 雌ねじはJIS2級以上の精度をお願いします。
- ・ 雌ねじ材質がアルミなど柔らかいものを御使用の際は、雌ネジ部破損の恐れがあります。事前に、弊社係員に御相談してください。
- ・ 過酷な環境のもとでの御使用については、材質、処理などの対応品を取りそろえております。

推奨締め付けトルク

本体ボルト

JIS規定のボルト同様、最大締め付けトルクの70%以内で御使用下さい。
添付資料御参照ください。

インナーボルト

JIS規定のボルト同様、最大締め付けトルクの70%以内で御使用下さい。
添付資料御参照ください。

インナーボルトの締め付けは推奨トルク内でしっかりと締め込みすること。

取り付け方法

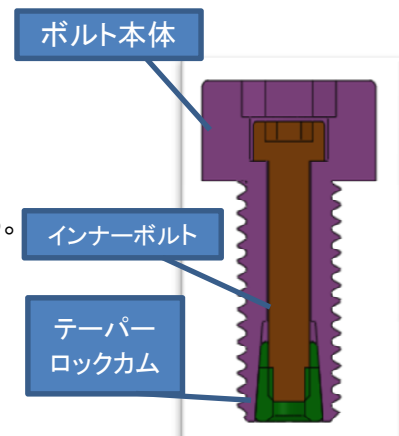
1. 本体ボルトを締めつけてください。
2. インナーボルトを締めつけてください。

取り外し方法

取り外しの際は以下の手順で取り外してください

1. インナーボルトを2～3回転弛め、インナーボルトの頭を叩き、先端テーパロックカムを押下げ、ロックを解除する。
2. ボルト本体を弛める。

インナーボルトを弛めずに、本体ボルトを弛めると、雌ネジやボルト先端へ負荷がかかり、ネジ山を痛めてしまいますので、上記取り外し手順を必ず履行してください。



注意事項

ボルトの先端のテーパロック部へ汚れ、異物が付着しないようにしてください。
ボルトを挿入する際、テーパロックが効いている状態ですと雌ネジやボルトネジ山を破損させる恐れがございます。テーパロック部が弛められた状態で挿入お願い致します。

問合せ先
株式会社 ロックンボルト
〒220-0072
横浜市 西区 浅間町1-10-12
TEL045 321 2386